



曹洞宗の世界展開についてお話を聞きました。メンバーたちは、この取材を通してさらに、様々な方向に興味や関心が広がったようです。



1分で旅する世界の曹洞宗

The Third Year

みなさん、海外にも禅寺があるって、知っていますか？

実は、北米や南米、ハワイからヨーロッパにいたるまで、世界各地に禅の教えが伝わっていて、海外にも曹洞宗のお寺があり、お坊さんがいて日々の生活で坐禅をしています。このことに興味を持ったメンバーの発案で、



○るーな
・高校1年生

今回取材してみて、私は坐禅がただ単に宗教的な行為としてではなく、リフレクションの一つの手段として広まっていることに驚きました。私は海外の人は宗教信仰が日本より強いため、仏教の修行の一つでもある坐禅も受け入れられづらいものなのかと思っていましたが、シリコンバレーなど国際的な場でも取り入れられていると知り、そのすごさを再認識しました。お寺という場所について、日本では葬祭など儀式を行う場所というイメージがありますが、海外では地域の拠点のようになってい



○みのり
・高校2年生

るところもあると知り、面白いと思いました。最近、地域活性の動きとして各自治体では地域の拠点となる場所の整備が進められているそうなので、日本に数多くあるお寺もそれぞれの地域拠点の一つとして貢献できるのではないかと考えて思いつきました。また、お寺や坐禅のイメージについて、日本人と外国人ではどのような差があるのかも調査してみたいと感じました。

海外でのお寺事情を聞いて、私是一土地によってお寺の運営の仕方や信仰のスタイルが違うとい





うことに驚きました。根本的な思想は共通していても、場所ごとで実践する人たちがやりやすいように少しずつ変えているというのがこれほどまでに世界中で受け入れられている秘訣なのだと分かりました。また、海外でお寺のない場所でも自分たちで禅の教えを学び実践している人たちがいるというお話もあり、はるか遠くにまで一つの教えが伝わるということにも感動しました。私は今回のお話を聞いて、「海外のお寺を通して生まれる地域内の繋がり」について詳しく知りたいと思いました。私

が以前、留学をしていた地域では宗教を通して様々なつながりやイベントが行われていたので、曹洞宗の海外のお寺ではどのようなコ

ミュニティー形成がなされているのか気になりました。



○ふりん
高校2年生

私は海外の方たちがなぜ曹洞宗に入ったのかということが一番印象に残りました。その理由は、家族が曹洞宗だからというわけではなく、何かで坐禅を知って体験したという人だったり、ヨガをやっている人が坐禅をしていたり、普段から近代的技術を使用して、それから離れるために坐禅を体験することが多いという理由などが挙げられていました。このお話を聞くとき、私は国など関係なく共通している理由だと感じました。私も

実際に体験してみても、毎日触っているスマホから離れることで、とてもリラックスすることができました。私は英語が話せないのですが、あまり日本から出てみたいということがは、思ったことがありませんでした。しかし、今回のお話をき



○ほら
大学3年生

につけて、世界に出るまでとは行かなくても、日本に観光に来ている海外の人、また日本で仕事をしたい海外の人などに、坐禅に興味がある方と交流してみたいと思いました。

私がとても驚いたのは、日本の宗教が海外の文化に合わせて、広





まっけているというお話です。例えば、坐禅の合間にカフェタイムがあったり、教師とお坊さんを両立させていたりします。日本ではあまり考えられない、宗教の新しい世界を知ることができました。また、日本の文化がそのまま伝わることももちろん、その土地に馴染んで、変化することもまた素敵なことだと感じました。

私は、日本は自国の文化を伝えることは得意であっても、異文化を受け入れたり、取り入れたりするのは苦労しているなと感じるのによく遭遇します。もともと自国と柔軟で溢れた発想で、他国の文化を取り入れることが、知らない世界への理解や興味につながると思いました。今回の取材を受け

て、異なる文化同士の輸出入を意識しながら、自分の活動を行っていきたいと思いました。また、禅の教えの本の英訳版を見つけて、翻訳といった新しいことにも挑戦したいと感じました。



○KAKO
・高校2年生

印象的だったお話は、海外布教の始まりと外国籍のお坊さんへの名前の付け方です。

海外布教と聞くと海外の人を対象にした布教と理解してしまいそうですが、曹洞宗の海外布教は南米へ移住した日系移民の方に「遠く離れた地でも心の拠り所をつくれるように」というような想いで

始まったことでとても衝撃的でした。そして、外国籍のお坊さんが弟子に名前をつけることもあるということも印象的でした。日々の坐禅や所務、日本の歴史や漢字勉強などを通して命名するには相当な覚悟や努力がないとできないことだと思い、印象的でした。

私が住んでいた英国の中で、とある現地の学校では授業の初めに坐禅や黙想を取り入れています。心を落ち着かせ自分と授業に向き合うようにすることが目的です。このように海外でも質の高い教育を実現する一つの手として坐禅などが行われています。私も集中するべきところでは自己をリセットする方法として活用していきたいです。

